

# 私の一冊

社会福祉学科 佐々木隆志 先生

葉祥明 絵・文 『生んでくれて、ありがとう』

小鹿図書館 : 726.5/Y 72 (サンマーク出版)

本書は学生諸君が是非一度読んで欲しい推薦の一冊です。内容もわかりやすく約 23 分で全てが読めます。上段に日本文下段に英文、そして葉祥明のすばらしいセンスによるこの絵本は、私たちに生きる勇気と大きな希望を与えてくれます。

本書の序文には以下のように述べられています。

「すべては愛を学ぶためのレッスン—小さな天使より—、あなたには、あなたの赤ちゃんを育てるための勇気と忍耐と智恵、そして深い愛が備わっています。だから、この子は、はるかかなたの世界からあなたのもとへやってきたのです…略」

「この特別な愛を必要とする赤ちゃんと、この家族に届くようになることを祈っています」

本書から、生きることのすばらしさ、親子の愛情、そして、「ママ、本当にボクを生んでくれて、ありがとう！」と記されているように、子どもが成長する過程において何よりも家庭(両親)愛情のすばらしさを教えてくれます。この絵本は、赤ちゃんの魂が、勇気と励ましの言葉を語りかけています。

私がこの本を手にしたのは、母の介護で北海道へ帰省した際の書店でした。母は4年前「要介護5」の認定を受け、施設生活を送っていました。その母が、私が居室を出ようとした時、車イスの状態で立ちあがろうとし、ゆっくりと少しずつに…そして、私へ手をふってくれました。そんな母の姿を見た時、現在の自分の存在を感じ、母へ感謝の気持ちで一杯でした。そして、申し訳ない気持ちで一杯でした。(平成 17 年 4 月 23 日天国へ旅立つ)

私は「本当に私を生み、ここまで育て支えてくれありがとう。」と母へ心の中で叫びました。今、両親の偉大さを感じています。そして本書の著者がいうように、私の脳裏にはいつも「生んでくれてありがとう」この言葉よぎります。

この本は、…その瞬間が君の未来を大きくかえることを教授してくれます。学生時代に出会った多くの思い出、そしてこの瞬間を大切にしてください。